

# 富士市で戦争と平和を学ぶ

富士市には、戦争当時の様子を伝える遺跡などがあります。実際の場所で、見て、感じて、平和について考えてみませんか。

## 空襲でこわされた鳥居跡

B29というアメリカ軍の飛行機が何度も飛んで来ていた1945年4月。ばくだんが中桁神明宮(伝法)の鳥居近くに落ちました。ものすごい風で近くの家はあっという間につぶれ、一家族5人がなくなりました。

ばくだんは、中桁、長沢、片宿などの9か所に落ち、人が大けがをしたり、家がこわれたりしました。このときこわされた鳥居の一部が、今も残っています。



## 少年戦車兵慰霊碑

1943年3月、富士郡上井出村(今の富士宮市)にあった陸軍少年戦車兵学校の生徒(当時18才・広島県出身)が、夜の訓練中に運転をまちがってしまい、戦車ごと神戸橋近くの12メートル下の滝川に落ちてなくなりました。大きなじこだったので、多くの住民も協力してたすけようとなりました。

同じ年の11月に、慰霊碑が建てられました。



## 被爆二世クスノキ

米の宮公園には、2本のクスノキが植えられています。この木の親の木は、長崎で原子ばくだんをうけても青々と芽を出し、長崎の人々に生きる勇気と希望を与えました。

1999年、富士商工会議所の人々が長崎に行き、「被爆クスノキ」の種から芽が出た苗木を富士市に持ち帰り、2001年8月9日(長崎原爆の日)に、米の宮公園に植えました。



## 「戦争とくらし」コーナー

富士山かぐや姫ミュージアムにある歴史民俗資料館には、「戦争とくらし」コーナーがあります。写真パネルや貴重な実物資料を展示しています。無料で見ることができます。

開館時間/9:00~17:00 (11~3月は16:30まで)

所在地/富士市伝法 86-7  
電話/0545-21-3380

休館日/月曜日  
(祝日は開館)  
(祝日の翌日・年末年始)



# 富士市と平和

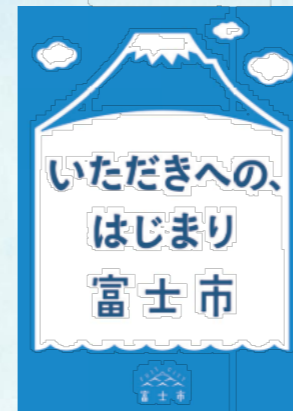
~平和について考えてみよう~



昭和60年11月19日に、富士市は核兵器廃絶平和宣言をしました。これは、核兵器のない平和な世界になるように、富士市全体で願うことを約束したものです。

私たちが生きていく世界が平和であるために、一人一人が「平和」について考えてみましょう。

※核兵器…核エネルギーを使った兵器。原子ばくだんなど。



令和5年6月

富士市

シティプロモーション課



ほかにもくわしく見たい人は、QRコードから富士市ウェブサイトをご覧ください！

# 富士市は、核兵器廃絶平和宣言都市

戦争の惨禍をなくし、世界の恒久平和を実現することは、全人類の願いであり

世界で初めての被爆体験を持つ日本国民の悲願である

しかしながら、核軍備拡大競争は依然として進み、平和に対する深刻な脅威と

戦争の危険は後退していない

富士市は、平和憲法のもとで、平和で明るい生活を享受するため、市民憲章を

制定し、市民の行動原理として培ってきている

富士市民は、戦争をなくし、真の平和を実現するための努力を明らかにし

富士山のように、広く美しく、高く、たくましく

正しく生きることを悠久の理想として

非核三原則を遵守し、すべての核兵器の廃絶を求めることを

市民の総意とする平和都市をここに宣言する

昭和60年11月19日 富士市



## こんなところに宣言塔・モニュメント



## 平和にまつわる日

◆ 8月6日 広島平和記念日、8月9日 長崎原爆の日

1945年に、広島県と長崎県に原子爆弾という大きな爆弾が落とされ、たくさんの方がなくなったり、けがをしたり、悲しい思いをしました。

◆ 8月15日 終戦記念日

たくさんの方がなくなった戦争が終わった日です。みんなが生活している日本が、戦争をしないと約束しました。

◆ 9月21日 国際平和デー

国連が決めた平和のきねん日。すべての国、すべての人々の願いである「国際平和」をみんなで考えてすすめていきましょう、という日。「この日一日だけでも、世界中で戦いをやめて、ぼうりよくの無い日にしよう」と、すべての国や人々によびかけています。

## 平和へのねがいをこめて

みんなが考える「平和」って、どんなことだろう？

